

# おとなりさん

小さな町へ。



無料

vol.2 2014.8.1

2014年8月号 千冊発行 2・5・8・11月1日 70,000部発行  
小田原市内自治会配布 発行／「翁木和幸」編集人・長瀬俊也  
発行所／〒250-0034 神奈川県小田原市板橋923 デザイン・これこ  
おとなりさん編集室 0465-20-7745 印刷／文化印刷株式会社  
©おとなりさん編集室 2014

橋出張商店街



# 商店街をお届けします

商店街が住宅地へ「出張」した時、

そこには懐かしくて、やさしい風景があらわれる。

風のようにやつてきて、楽しい笑い声を残して次の場所へ。

それはまるでキャラバンのよう。様々な交流を生み出す。

そこへ行けば、小さな町を楽しむ答えがきっと見つかる。



出張する  
商店街の  
風景



橘商工会の軽ワゴンが出張商店街到着のアナウンスを流す。「トゥブ」と、お豆腐屋さんが懐かしい例のラッパを吹く。それぞれの移動販売車ではすばやく「開店」の準備が完了してすでに近所の家から集まってきたお客様たちと、2週間ぶりの挨拶をかわしている。

これは橘の住宅団地で月に2回第2と第4日曜日に見られる光景である。日常生活に必要なお店たちが軽トラ、軽ワゴン、普通の軽自動車、業務用の販売スペースのある車など、それぞれ様々な車種に乗つて何台も集まり、一緒に売りにきてくれる。その名も「出張商店街」。名前はひねりゼロだが、なんとも懐かしいようなウキウキするような響きである。

出張商店街には八百屋さん、魚屋さん、パン屋さん、お米屋さん（灯油も配達）、ペット用品、それにお豆腐屋さんまでそろっている。普段多いそうだ。今日は、地元の神社のお祭りがあり、自治会の役員もしているお肉屋さんはそっちへ出かけてしまっている。お客様から「今日はお肉屋さんは？」と聞かれるたびに「今日は白髭神社のお祭りに行つてるよ」なんて返される会話も、ま

さに商店街的だ。

販売場所は7カ所。8時20分からスタートし、利用客の多い少ないでそれぞれ販売時間を20分と30分にわけてを行い、時間になつたら片付けてすぐに移動を繰り返し、12時までにはすべて回り終える。

品揃えの方は、例えば八百屋さんでは新鮮なキュウリが5、6本入つて50円、国産のニンニクが150円など、スーパーで買うよりも安いし、なにより商品の半分は自家栽培もの

草いきれのグラウンドに、忽然とあらわれた青空出張商店街。緑に囲まれ、まるで物語のよう。

てしまう。

「最初は、うまくいくのか全くわかりませんでした。

だから、住民にアンケートをとつたんです。

出張商店街を取りまとめている周東さんが教えてくれた。

橘団地の一般住宅と共同住宅は、当時まだ足柄下郡



懐かしいお豆腐屋さんのラッパも、出張商店街の到着を知らせる。



人々は誰もが車でそうした大型店舗へ出かけていき買い物をしていて、しばらくの間は、それで不自由はなかつたということもある。

しかし、それから40年も経過すると、高齢化社会日本の多分にもれず、橋団地も団地全体で高齢化を迎えた。つまり高齢者の1人、ないしは2人世帯が多くなつたのである。年を取つて自分で車に乗ることが出来なくなると、徒歩圏内にお店のないこの地域では途端に日常的な買い物に困つてしまふということになつてしまつたのだ。

出張商店街があつたら利用したいかというアンケートは自治会の全面

協力で行われた。

「それでも最初は、利用したいかわからないという答えが多かつたんですけれど、少なからずニーズがあることもわかつたし、あとは自分たち次第。まあやつてみようよとお店さんたちに声をかけて、やつと1年間の試行スタートにこぎ着けたんです。」しかし、このアンケートが思わぬ効果をもたらした。アンケートに関わつたことで、自治会長や住民たちが出張商店街への関心をもち、販売場所の選定や、開催の告知に全面的に協力してくれるようになつたのだ。つまり、アンケート調査自体が意図



橋団地中道が商店街に早変わり。



魚屋さんは他にも色々揃えている。



各店のスタンプシート。10個たまるとサービスがある。



1個だと多すぎる南瓜を半分に切ってお客様同士でお買い上げ。



コミュニケーションを取りながらの買い物は楽しいのだ。



買い物をすると金額に関係なくもらえるポット花のサービスも大人気。



手前から、お豆腐屋さん、パン屋さん、魚屋さん、一番奥が八百屋さん。



こだわり天然酵母のパン屋さんが家の近くに出張してくれるなんて！



出張商店街を実施している、橋商店会の小森会長。自治会の役員も兼任しているため、この日は白鬚神社の祭礼へ。その前に出張商店街の集合場所へいらしたところをパチリ。



橋商店会の周東さん。出張商店街のよろず世話役。影となり表となり、この活動を支えている。

せす出張商店街のプロモーションとなり、その後のスタートを助けたのだ。  
ふたを開けてみると、お客様はどんどん集まり出し、常連さんも出来た。杖をつきながらの人たちには、近所まで売りにきてくれるというのはどんなにありがたいことだろう。その気持ちがお店の人とのやり取りにも見て取れる。みんな楽しそうに軽口をたたき合い、笑い声が絶えない。お客様同士も立ち話をしたり、お土産を渡したり、まさに束の間の古き良き商店街の光景だ。小さい子どもを連れのお母さんや、家族連れも多くなるほど、他にも「出張」してくれる商店街の恩恵を受けている人は多いようだ。そして、こういう環境で育つた子どもたちが大人になり、次はどういう町をつくつていくのか、それも楽しみになる。

橋の出張商店街は現在3年目。今はもうすっかり団地の人々の生活の中に定着している。



出張商店街スタッフ、橋商店会の市川さん。最後の場所が終わり、やっと自分の買い物。





# 海岸清掃 シーズン 到来

7月に入り、海に面した自治会では今年も海岸清掃が行われました。

7月6日の日曜日は早朝から南側約一キロにわたって相模湾に面している万年地区と、その

もうすぐ来るぞ、  
夏が来るぞ。

・ 橋南地区  
・ 幸地区  
・ 御幸の浜

七月二十一日  
月曜日  
海の日

・ 山王  
・ 網一色地区  
・ 万年地区

七月六日  
日曜日



## ういろう

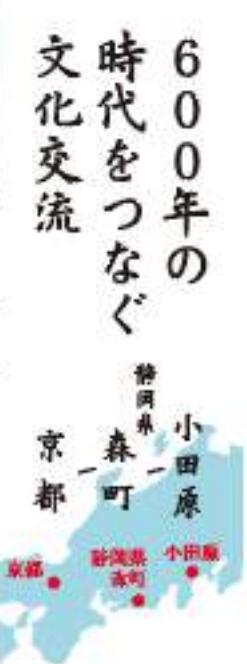
小田原市本町1-13-17  
☎/0465-24-0560(代)  
営/4~10月  
10:00~17:30  
(日曜日は17:00迄)  
11~3月  
10:00~17:00  
休/盆水曜日、  
第3木曜日定休  
(12月31日、1月1日)



外郎家は、この600年を越える京都・丹波園神社町・小田原の三城、街のつながりをこれからも大切にしていかたい。そしてこの二歳が小田原の歴史や文化のひとつとなるよう願つてさせていただきます。



### 遠州森町 山名神社 天王祭舞楽 特別公演



## 600年の 時代をつなぐ 文化交流

京都祇園祭の  
山鉾の一つ「幡ヶ峰」(とうろうみき)  
山鉾巡業に参加

南伊豆時代に、元利根守に任んで朝光と云ふ  
西条勝蕃(1292~1352)の娘いよりが「幡ヶ峰  
(とうろうみき)」の寺のようであったことから、後承人で  
南伊豆町内に住まわれていた外郎家(元日、薩摩郡大平  
村)が旗の代(25代目)の永和二年(1376)、四条源  
の御所車にその幡ヶ峰を乗せて遊行したのがはじまり  
といわれています。  
近年、外郎家は幡ヶ峰保存会との交流を深め7月17  
日京都祇園祭山鉾巡業に社員10名とともに参加しま  
した。

北条早景の城臣であった外郎氏が、京都祇園祭の  
賀、幡ヶ峰(とうろうみき)を遠州森町に伝えたとされています。

中後にこ縁を持った遠州森町の巫祭、舞を自然と  
伝統文化に深く感銘を受け、文化交流をはじめる長崎  
現代の外郎家に対し、北代当主・丸窓の新井伊勢を兼ね  
て7月19日ういろう本店御殿舞台において特別公演  
が実現しました。

当日は開演直後に雨が降り出すあいにくの天候とな  
りましたが、山名神社の出清等の舞後、小田原の經  
事の音楽、会場設営の部はスタッフの二歳が一体とな  
り最後まで公演できましたことを厚くお礼申し上げ  
ます。



東側の山王網一色地区、両地区で海岸清掃が行われました。

早朝とはいえ日差しは強く、海岸で数分作業をするだけで汗だく。ゴミの多くは流れ着いて来た木片やペットボトル、空き缶など。消波ブロックの間にもゴミが入り込んでいて、それをひとつひとつ手作業で拾い集めます。

「海の日」となる7月21日の月曜日には、今度は幸地区の御幸の浜と、橋南地区で行われました。

幸地区では、夏に御幸の浜に遊びに来る方々を、きれいな海岸でお迎えしようと、毎年この「海の日」に海岸清掃を実施している。今回も例年通り、まず朝7時から自治会の方が清掃を行い、続いて8時から「三の丸子ども会連合」にバトンタッチ。三の丸小学校に通う児童、保護者、学校の先生ら約300人が参加しました。

橋南地区でも、「前羽海岸クリーン作戦」と称し、毎年「海の日」に海岸清掃を行っている。今回も地域の子どもから大人、130人以上が参加。毎回参加している橋中学校の野球部員は、「きれいな海岸でダッシュするぞ」と清掃にも力が入る。

清掃が終わった海岸は見違えるような、ゴミひとつ無い浜に生まれ変わっていた。

さあ、今年も小田原の海に、気持ちのいい夏が来るぞ！地元の人たちに感謝しつつ、小田原の海を思う存分満喫しよう！

五月十八日  
日曜日



# 川もきれいに クリーンさかわ

小田原市自  
治会総連合主  
催の「クリー  
ンさかわ」は、  
今年で24回目

5月18日(日)、  
ふるさとの川  
をきれいにす  
るために、自  
治会、学校、  
企業、県市職  
員など約450  
0名の方々

を迎えました。

アで参加し、酒匂川の清掃を行  
われました。

初夏の気持ちのいい気候の中、川沿いを歩きながらゴミを拾っていきます。子どもたちも東中、遊び半分。大人たちも東

ニック気分で楽しい。

集められたごみは、ペット

ボトルや空き缶、ビニール袋に入ったゴミなど、ポイ捨てされたものが多く、中には不法投棄と思われる大型ゴミも。

収集したゴミの量は51.95キロとすごい重さですが、これは昨年よりも少なくなつたそう。来年もまた5月に開催予定ですので、気になる方はぜひご参加ください。



おとなりさんのホームページができました。 <http://otonarisan.info/>

## ドリーム歯科 西山

Dream Dental Clinic Nishiyama SINCE 1988

- ・個室診療室あります
- ・院内すべて  
バリアフリー
- ・一人ひとりに  
合った治療

■おとなりさんへ  
歯科検査本  
行ってあります

● 時 間 月～土 9:30～12:00  
月・金 15:00～18:30  
火水木 14:30～18:00  
土 14:00～17:00

\*8月は、日曜・14日(木)のみ休診いたします。

ドリーム歯科 西山 ☎ 0465-35-8211

小田原市駿路307駿耀ビル3F(エレベーター有) 日・祝日休診  
駐車場7台あり(内1台車イス用)  
ホームページ:<http://www.dreamshiko.jp/>



### スタッフ紹介

歯科衛生士  
[1]常勤 [2]非常勤(パート)

受付助手  
[3]常勤 \*Word・Excel・PowerPoint出来る方

お電話にて面接日を決定いたします。  
面接時に履歴書持参のうえ、お越し下さい。



# 清閑亭より、渡辺です。

第一回

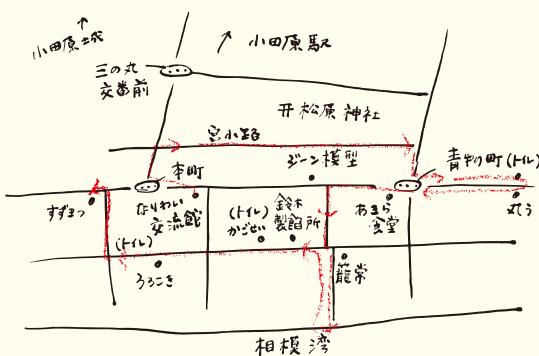
## かまぼこ通りで 小田原“海なりわい” まち歩き

文…渡辺剛治



小田原は歴史が古く、まち歩きを楽しむのに最適。そんな小田原のおすすめのまち歩きコースをまち歩きのプロ、「小田原まちづくり応援団」清閑亭の渡辺さんに教えてもらいます。

まち歩き  
スタート



昭和7年の建物にくたびれたれんがE味わいのお休み処、出入り自由！もとは漁網店で屋号は「住吉屋」。小田原人は「角吉(かどきち)」でお馴染みでしたね。(なりわい交流館)



松原神社前を横切るこの道は、かつて水の流れに柳がゆれる並木道で、夜を華やかに飾りました。昭和30年代には花街としてピークを迎え、今もある料亭や美容室などはその頃の名残を感じさせます(誠に残念ながら、私は当時を知らないのですが)。(宮小路)



言わずと知れた小田原の総鎮守。江戸時代、箱根路をゆく旅人は明六つ時に安全祈願をしたといいます。5月の例大祭では約30基の神輿が宮入りをしますが、その壯觀を本殿脇から見るのがツウとか。(松原神社)



ここは旧東海道と旧甲州道(こうしゅうみち)の交差点。江戸時代にはその名の通り甲州(現在の山梨県甲府)との行き来が盛んで、街道筋に青物市が立ちました。徳川家康はこの町人を江戸に移住させ「日本橋青物町」をつくりました。(青物町交差点)



最初のお店は小田原かまぼこの老舗。店に入るとまず給水サービスと試食コーナーがお出迎え(「あ、いい店だな」と思いますよね)。明治初年からの歴史を物語る数々の家具・調度。店舗の奥にチラ見するお庭。もちろん美味しいかまぼこ達。細かく見てると時間が足りないお店です。(丸う田代本店)



さらに、店舗を左に進むと「街かど博物館」として小田原かまぼこのことがまるごと全部わかる展示室になっています。(丸う田代本店)



お店を楽しみ、博物館で学んだあとはお買い物。ということで私のおすすめはスパリ、特製珍味「のりわさび」です。ご賞味あれ！(丸う田代本店)



明治35年の大海嘯(だいかいしょ)と大正初年の高波被害をうけ、大正時代に築かれた防潮堤です。丸石が積まれているあたり趣がありますね。(防潮堤)



かつお節のいい香りがしたら、お店に入る前に、ちょっとその脇道を進んでみてください。勇気を出してずんずん進んでみてください。(籠常横の脇道)



プラモ屋さん。店頭ディスプレイには主翼にカワイらしいキャラ達が描かれたF4 トムキャット。もちろんガンダムやミニ四駆もあります。(ジーン模型)



もはや文化財レベルで、希少となった大衆食堂ですね。タンメン、納豆チャーハン、メンチカツに赤いケチャップのオムライス。プラスチックの柄のスプーンに涕泣、最後は仁王様のごとき白と黒の招き猫でシメ。(あきら食堂)



で、なんとこの道がかつての東海道本筋なのです。よろちゅう(万町)で力形に曲がると板橋見附までの一直線。参勤交代もここを通っていました(あとはイメージ力の問題です)。(旧東海道)



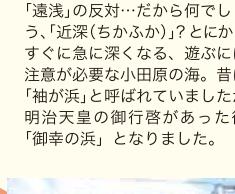
ウンが良ければ「籠常の看板娘」さんに出会えます。御歳約90才のおばあさんが「Theかつお節のすべて」をテンポ良くご説明。かつお節が結婚式の引き出物に使われる理由、知っていますか？(籠常商店)



店主には花かつおやイワシ、オリジナルブレンドなど4、5種類のかつお節が並びます。これらを料理ごとに使い分ける料理人も頻繁に訪れます。(籠常商店)



「うろこき」と読みます。史実としては小田原で一番古い蒲鉾屋さんで、創業は江戸時代1781年。鰯山陽が生まれた翌年です(って誰？的な)。家紋は北条氏と同じ「三つ鱗」。(鱗吉)



「遠浅」の反対…だから何でしょ、 「近深(ちかふか)」?とにかくすぐに急に深くなる、遊ぶには注意が必要な小田原の海。昔は「袖が浜」と呼ばれていましたが、明治天皇の御行啓があった後「御幸の浜」となりました。



この近深な海が小田原の海なりわいを支えました。箱根と丹沢からの水が深い海に流れ込み、ゆりかごとなってプランクトンが育ち、多種多様な魚が集まりました。その魚を獲ってすぐに陸揚げ。その場でさばいて加工に入り商品にしてオモテで売っちゃう。このスピード一貫かつ簡潔な商業形態を「小田原の海なりわい」と言いましょう！



さっさからずっとかつお節のいい香りが漂っていましたね。明治26年創業のかつお節屋さんです。かつてはウラの海で漁をし、オクの工場で製造、お店で販売までしていましたが、今は力ビつけの工程から行っています。(籠常商店)

丸うさんからずっと歩いてきましたこの通り。誰が言ったか知らないが~物心ついた時から「かまぼこ通り」と呼ばれています。今でも約10店舗の蒲鉾屋さんがたち並び、より美味しい蒲鉾づくりに切磋琢磨しています。(かまぼこ通り)



斜向かいには鰯廣蒲鉾店。現在は風祭に本社がありますが、戦後まではここが本店でした。私の伯父もここで蒲鉾を作っていました。斜向かいには鰯廣蒲鉾店。現在は風祭に本社がありますが、戦後まではここが本店でした。私の伯父もここで蒲鉾を作っていました。



今の社長は公称8代目(驚きの私と同級生)。「蒲鉾通りから小田原を変える」意気込みでアクティビティ＆スピーディー。さっそく店頭に囲炉裏付きバーカウンターをオープンしました！お酒と一緒に揚げかまぼこ、なんて一つのは実にオツなもんです。(鱗吉)



ということで早速実食。看板商品「いわし揚げ」と新作「自然薯揚げ」を、囲炉裏であぶっていただきました。(鱗吉)



ブツ切りにした自然薯が程よい触感、そこにコショウのアクセントが効いていて、まさに酒の肴にもってこい。(鱗吉)

ゴール



今回のまち歩きを締めくくるのは鈴松さんの「小田原焼」で決まり！と思ったのですが、取材に伺った時はお昼休憩中でえなく断念。これで、私達にとっては「あの幻の小田原焼」になりましたね。蒲鉾とチーズケーキの素敵なコラボ、いつか会える日を楽しみにしつつ、今回の海なりわいを訪ねるまち歩き、終了となります。(おつかれさまでした。)

※編集部より：後日、鈴松さんより「小田原焼」を差し入れていただきちゃいました。なんだか申し訳ないと思いつつもすぐにパク!。お味はどう?、美味しさも味わえてまさに小田原的。スプーン付だから、まち歩きにも最適なスイーツでした。鈴松さん、ごちそうさまでした!

渡辺剛治

NPO法人小田原まちづくり応援団の一員として、2010年より本格的に小田原の勉強をする。1975年12月生まれの甘えん坊将軍。クラクラする頭をひねりながらガイドに励み、まち歩きの魅力にゾッコン中。いつもは清閑亭にいて出動命令を持つつ、美味しいお茶をいれたり草刈りをしたりしています。



清閑亭 旧黒田長成別邸 1906年(明治39年)創建  
〒250-0013 小田原市南町1-5-73  
TEL.0465(22)2834  
開館11:00~16:00 火曜休館  
入館無料(喫茶は有料) 駐車場なし  
公式ブログ <http://machien5.exblog.jp/>

# かご、ざるの生活。

日本の風土や暮らしの「必要」から生まれた、かごや、ざるは、ざつくり、さっぱり使えるのがいいところ。使つていくうちに、どんどん自分に馴染んでくるのもうれしい。そんな自分の手に馴染んだ「自分で」がある生活って、まあ、とりあえずそれだけでちょっとといいじゃないですか。今回は、そんな「自分で」の「かごや、ざる」をさがして、浜町にある「器・生活道具 日和」さんからご紹介。

日本の伝統的な暮らしの道具のひとつ、かごや、ざる。使つてない時はインテリアとしてそのまま置いておいても目障りでなく、場の空気をくつとしめてくれるような独特的の存在感がある。



左上 / 岩手県の篠竹で編んだ市場かご。地元のおじいちゃんやおばあちゃんたちが作っている。¥10,800 右上 / 岩手県の鈴竹で編んだかご ¥8,400 右下 / 青森県のあけびの八寸かご。¥22,800



大分県小代角物店の奥さんが作ったラインの美しいかご。現在入荷は発注から1年以上待つ逸品。お値段は日和さんにお問い合わせ。(写真は高田さんの私物)



上 / 浜町で「器・生活道具 日和」を営む、高田さん。営業中の目印に軒に下がっているのは、青森県のリンゴかご。手に持っているのは愛用している岩手県の篠竹の買い物かご。撮影中、お向かいさんが出てきて、思わずこの笑顔。



長野県の根曲竹（ねまがりだけ）の米上げざる。根曲竹とは、雪国で雪の重みで根から曲がった、しなやかで細い竹。径 33cm ¥10,000 径 30cm ¥8,400



「これは、漁で使つてたんだよね、たぶん魚とか貝とか入れたり。もともと道具だから、それぞれに使い道があつて、おもしろいよね。」今回色々教えてくれた日和の高田さんがそういつて見せてくれたのは、佐渡島の手提げかご。湯のみなどを入れてお盆替わりに使つてもいいかもしれない。「軒にさげてあるのは青森のリンゴかご。今も収穫に使われてるんだよ。」それぞれに生まれた理由があるから、カタチにもオリジナリティがある。それを自分の生活に合わせてどう使うか工夫する。すでにそこから「自分で」のかご、ざる生活への道は、はじまって

一口にかごやざるといつても、地域に先祖から伝わる編み方で今もおじいちゃんやおばあちゃんたちが暮らしの中で作つているものや、黙々とストイックに職人が作つたものなど、その表情は様々。

「これが、漁で使つてたんだよね、たぶん魚とか貝とか入れたり。もともと道具だから、それぞれに使い道があつて、おもしろいよね。」今回色々教えてくれた日和の高田さんがそういつて見せてくれたのは、佐渡島の手提げかご。湯のみなどを入れてお盆替わりに使つてもいいかもしれない。「軒にさげてあるのは青森のリンゴかご。今も収穫に使われてるんだよ。」それぞれに生まれた理由があるから、カタチにもオリジナリティがある。それを自分の生活に合わせてどう使うか工夫する。すでにそこから「自分で」のかご、ざる生活への道は、はじまって



岩手県の篠竹の買い物かご。上の写真で高田さんが持っているものより一回り大きいサイズ。¥9,450



大分県小代角物店の買い物かご。現在は入荷待ちで、秋頃入荷予定。¥11,880



左上 / 岩手県の通しかご。灰や肥料をふるうためのざる。(小) 3,570 (中) 4,310 右上 / 青森県の根曲竹の楢カゴ (中) ￥5,980 左下 / 小田原市のおとなり、開成町の辻村一朗さんの真竹を使った目かご。竹の青が清々しい。¥7,560 右下 / 新潟県佐渡島の手提げかご。元は漁で使われていた。¥5,775



上 / 青森県のあけびの波形皿 ¥7,840 下 / 長野県戸隠の昔からある竹屋さんが作っている、そばざる ¥5,600

価格はすべて税込です。

このページに掲載されている商品の一部を  
「おとなりさん通販部 ホームページ」にて、  
販売しております。  
<http://otonarisan.theshop.jp/>

## 知っておいていただきたいこと

### ■「かご、ざる」の販売について

かごや、ざるは手作りのため、數を多くご用意できません。販売は数量限定販売です。予定数量が完売次第販売を終了します。

### ■お申し込みに際して、ご確認いただきたいこと

通販はインターネットによる販売のみです。サイズ、お申込み等、詳しくは「おとなりさん通販部」のホームページをご覧ください。お届けは国内のみとなります。あらかじめご了承ください。



### ■配送手数料と出荷について

配送手数料は、離島を除く全国一律 756 円(税込)です。(現在、離島への発送は対応していませんので、ご了承ください。) ヤマト運輸(クロネコヤマトの宅急便)でのお届けとなります。

### ■出荷時期について

お申し込み日から 5 営業日以内(日祝祭日を除く)に出荷します。

### ■お支払い方法

お支払い方法は、クレジットカード決済のみとさせていただいております。ご利用いただけるクレジットカードは VISA、MasterCard です。

おとなりさん通販部のコーナーを、

「器・生活道具 日和」さんに

期間限定で作っていただることになりました。

掲載された商品を集めて、実際にお手にとってご覧いただけます。

もちろん、その場で販売や、受注も行いますので、

ぜひお出かけください。

設置期間 8/1 (金) ~8/31 (日)

\*貴重な商品のため数に限りがございます。品切れの場合は、ご了承ください。  
\*期間中の営業等は日和さんに準じます。日和さんの公式ブログをご参考ください。

### 器・生活道具 日和

営業時間 11:00~17:30

木曜定休(仕入れにより不定休あり)  
8月のお休み 7日、11日、12日、19日~22日、28日  
小田原市浜町 3-1-22 (かまぼこ通り)  
電話番号 0465-22-0226  
ホームページ <http://hiyori.jp.com>





# クロスワードパズルで 夏のおでかけを、プレゼント。



## 1.箱根園

箱根園水族館+箱根園どうぶつらんど  
だっこしてZOO入場招待券  
ペア5組10名様

問い合わせ TEL:0460-83-1151  
<http://www.princehotels.co.jp/amuse/hakone-en/>



## 2.大磯ロングビーチ

ご招待券  
ペア5組10名様  
営業期間2014年9月15日(月)まで  
問い合わせ TEL:0463-61-7726  
<http://www.princehotels.co.jp/pool/oiso/>



## 3.サンリオピューロランド®

パスポートチケット  
ペア5組10名様 有効期限2014年10月31日まで  
問い合わせ TEL:042-339-1111(9:30~17:00 休館日を除く)  
<http://www.puroland.jp/>

4.ヒルトン小田原リゾート&スパ  
ランチブッフェ ご招待券

1組2名様 有効期限2014年10月31日まで

問い合わせ TEL:0465-28-1220(レストラン予約)  
<http://www.hiltonodawara.jp/>



写真は、サマーイタリアン&  
湘南の夏野菜 ランチブッフェ  
期間:2014年9月2日(火)迄

## 5.箱根ガラスの森美術館

ご招待券  
ペア5組10名様  
問い合わせ TEL:0460-86-3111  
<http://www.ciao3.com>



## プレゼント クロスワードパズル

## タテのヒント

- 力士が踏む
- スイカにはたくさんある
- 元気なこと
- 刺されたらすぐ病院へ
- 小田原駅にもある
- 猛獸にはこれ
- アテルイの一族
- 夏まつりで手に入る
- 金なり
- 沢山の流派がある
- 色々な形がある食べ物
- 夏と言えば

## ヨコのヒント

- 栄養満点の豆腐料理
- 力二の種類
- 水分補給が大切
- 夏の風物詩
- 三昧線が有名
- 昔からの習慣
- 蝶のこと
- コブシが大切
- 左腕の反対
- 城
- 爪を握る



## 答え

アルファベットの仲の字を「並べか  
えて」出来る言葉を答えてください。

## プレゼント応募要項

ハガキに①クロスワードパズルの答え、②希望するプレゼントの番号、③郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号をご明記の上、ご応募ください。ご記入いただいた個人情報は、賞品をお届けするために使用し、その目的以外での使用はいたしません。●宛先は、〒250-0034 神奈川県小田原市板橋923 デザインこねこ おとなりさん編集室「おとなりさんブ  
レゼント」係。●締め切りは9月1日(当日消印有効)。応募者多数の場合は厳正な抽選で当選者を決定します。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。＊雑誌公正競  
争規約の定めにより1つの懸賞に当選された方は、この号の他の懸賞に当選できない場合があります。

[おとなりさん] 2号 2014.8.1発行  
アートディレクション…長瀬俊也(デザインこねこ)  
編集・デザイン…デザインこねこ  
自他会取扱…齊藤武吉(FM小田原株式会社)  
さんじろうのイラスト…長崎喜和(デザインこねこ)

## 「おとなりさん」で、宣伝してみませんか？

お問合せ、資料請求(無料)のお申込みは編集部まで

TEL&FAX 0465-20-7745 / E-mail [henshubu@otonarisan.info](mailto:henshubu@otonarisan.info)



## 山王婦人会謹製

### 「延命大葉味噌」



上／山王婦人会のみなさん。左はしが小島会長。左／現在、山王婦人会は下は50歳代、上は92歳(すごい!)の方まで、約80名の方が在籍。若い方や、特に50歳代の方は大歓迎とのこと。興味のある方はぜひ！

と楽しそうなおしゃべりが絶えないが、そこはベテラン主婦のみなさん。手際が良くて、ひとりが作業を始めると、あちこちからサッとヘルプの手が出来たり、かと思えば、手早く洗い物や、片付けを始めている方も。主婦歴が長い皆さんのチームワークには脱帽！あつという間に大量のしそ味噌ができあがりました。



#### 延命大葉味噌（しそ味噌）

「しそ味噌は野菜の素揚げに付けたり、生野菜に付けたり、そのまま温かいご飯に乗せても美味しい。冷凍して長期保存出来るし、冷凍しても固まらず、すぐに使えるので便利です。」

#### 材料

味噌 1kg  
砂糖 1kg  
大葉 大きな茎 3本  
鰹節 20g  
ゴマ 50g  
酒 50cc  
だしの素 大さじ 1  
ゴマ油 少々

#### 作り方

- ①大葉は茎からつみ、洗った後あらみじんにきざみ水にさらしてアクをぬく。
- ②鍋に味噌、砂糖、酒を入れ、よく混ぜる。
- ③鍋を火にかけ絶えずかき混ぜ、砂糖が溶けたら鰹節、ゴマを入れ、さらにかき混ぜたら、水気をよく切った大葉を入れよく混ぜる。
- ④5分ほど煮たら火を止めゴマ油を入れ混ぜる。冷めるまで半日ほどかかりますが、それから器に移してください。

ともと小島会長が個人的にしそ味噌を作つて皆さんにお分けしていきたものが「美味しい」と評判になり、「作り方を教えて」という声があつたので、では皆さんで作りましょうと去年からこうしてみんなでつくり始めた。

みなさん「しそ味噌」と呼んでいるのに、レシピには「延命大葉味噌」とあるのがかわいらしい。和氣あいあい

夏が近づくと作り出す「しそ味噌づくり」にお呼ばれしたので、山王婦人会さんにお邪魔してきました。7月20日の日曜日、朝9時に山王70区公民館に、集まって作業開始。

しそ味噌作りは、も

ともと小島会長が個人的にしそ味噌を作つて皆さんにお分けしていきたものが「美味しい」と評判になり、「作り方を教えて」という声があつたので、では皆さんで作りましょうと去年からこうしてみんなでつくり始めた。

みなさん「しそ味噌」と呼んでいるのに、レシピには「延命大葉味噌」とあるのがかわいらしい。和氣あいあい



酒匂中学校のスクールボランティア週間の5月15日に、酒匂・小八幡地区のまちづくり委員会の方による酒匂の歴史「郷土史出前講座」が酒匂中学校1年生を対象に行われた。松本俊代さんは「酒匂での教育の始まりは江戸時代、寺子屋（法善寺が最初）で教えていた。1872（明治5）年に酒匂小学校（教師5人、生徒88人）が開校した」。須藤常夫さんは関東大震災や太平洋戦争の話。「1945（昭和20）年8月15日、夜中の零時から午前3時迄、小田原が空襲に遭った。この日終戦を迎え、この小田原空襲が『日本最後の空襲』となった。当時相模湾から米国が上陸する話があり、酒匂小学校にも軍隊が駐留した」。須藤光雄さんは「酒匂の漁業は鯛漁が盛んだった。国道一号線沿いのバス停は『漁場前』、現在は無くなってしまったが大きな漁場があった」と話した。

## 酒匂中学校で特別授業



大規模な災害が発生した場合、防災関係機関の活動には限りがあるため、地域住民が一一致団結して自主防災活動を行うことが必要になります。小田原市では自主防災活動でリーダーシップを發揮できるよう各自治会に防災リーダーを一名ずつ委嘱しています。この防災リーダーを対象に、災害時に必要な知識や技術を習得していただき地域の自治会に防災活動を円滑に実施する事を目的とした研修会が5月末に開催されました。内容①チエーンソー取り扱い及びジャッキ等を用いた救出訓練②仮設トイレ設置訓練③市の防災倉庫に備蓄してある防災資機材の取り扱い訓練④水消火器を用いた消火訓練指導法⑤消防職員によるチルホール（手動ウインチ）取扱いの実演を見学

## 防災リーダー研修会

西湘防災塾では、毎年『親子防災キャンプ』を開催しています。親子防災キャンプは、実際の避難生活を宿泊キャンプで体験しながら、防災をみんなで楽しく考えるキャンプです。  
●初期消火訓練 ●天守閣火災体験 ●炊出し体験  
●AED を利用した救急救命訓練 ●忍者草の体験  
●ロープ結合法 ●テントでの宿泊体験  
●キャンプファイヤー 等などを体験します。

#### 消防用設備の点検・工事 防災資機材のご用命

トータルセーフティーのリージック  
**相日防災株式会社**

小田原本社 小田原市羽根尾 225-1  
TEL / 0465-44-3511 FAX / 0465-44-3530  
<http://www.soujitsu.com>

ネットショップ <http://www.bousaikan.jp>

平成20年6月 神奈川県西部の自主防災組織の活性化と、子供たちが小中学校の年少時から地域社会に貢献する要素を身につけることを目的として設立いたしました。地図等の収集に対する啓蒙活動、地域社会貢献のための活動を行っており、その一環として毎年親子防災キャンプを開催、今年は7月19日～20日に第7回目の親子防災キャンプを開催しました。